

東大理Ⅲに4人の子どもを合格させた

大分出身・佐藤亮子ママの講演会から教わったこと③

『自分の子どもに責任を持つ！』

日本人は世界的にも計算能力に長けていると言った話を聞かれたことはあると思います。それは、九九を知っているから。知っていると言うより、覚えているから。事実、私がニュージーランドに留学していた時に、ガソリンスタンドでおやつや飲み物を購入し、店員さんがお釣りを渡す時に足し算しかしていないことを実体験しました。

実際こんな感じでした。(※分かり易く、日本円で表記しています。) 700 円の品物を買う時に 1000 円を出します。そうすると、店員さんは 100 円を一枚ずつテーブルに 800 円、900 円、1000 円と言いながら置いていく。そうすると、見事 300 円がお釣りとしてお客に渡すことが出来る。これ以上ややこしくなると、直ぐに計算機を使うそうです。

皆さんは、次の計算を暗算で出来ますか？ $99 \times 99 = \dots\dots\dots$
強引に暗算をすると、 $99 \times 100 - 99$ と言った計算式を頭に思い浮かべて $9900 - 99$ になり、少し繰り下がり等があり桁の大きな引き算なので、頭を使いますが 9801 となります。これでも良いのですが、 $(100 - 1)$ の 2 乗と言った計

算式を頭に思い浮かべた方が、その後の計算は楽になります。実はこの計算式、
中学 2 年生の長男から教えてもらったんです。その経緯は置いておいて、計算
を先に進めます。 $(100 \times 100) - (2 \times 100 \times 1) + (-1 \times -1)$ となり、 $10000 - 200 +$
 1 と全て簡単な掛け算・足し算・引き算で出来てしまいます。

少し話が逸れたように感じられたかもしれませんが、要するに我々日本人は
九九を覚えていることで、少なくとも 1 桁ないし 2 桁程度の加減乗除は暗算出
来てしまうのです。そろばんをされている方はもっと出来て当たり前なんだと
思います。

ところで皆さんは、九九を覚える時に何度繰り返しましたか？

10 回？ 100 回？ 1000 回？ それ以上・・・

人により様々ですよね。佐藤亮子ママが言っていたことは、人それぞれ何か
を覚える能力や定着度は違うのが当然。仮にわが子に九九を教える時に「お兄
ちゃんはもっと早く覚えてたよっ！」だったり、「何回言ったら覚えるのっ？」
なんて言ったらダメだと言うこと、同じ両親から生まれ同じように育てたつも
りの兄弟でも違って当たり前。10 回で覚える子には 10 回言う。100 回で覚え
る子には 100 回言う。1000 回言って覚える子には 1000 回言う。それ以上言

わないと覚えない子には覚えるまで、親が責任もって一人一人の子に付き合う。学校や塾ではそこまではしてくれない。10回や100回で覚えられる子だけが学校の勉強について行ける。決して学校や塾が悪いわけではなく、それが当たり前で、当然。だから親は「なんで分からないのっ!」「何回言ったら分かるのっ?」「学校で教わったでしょっ!?!」と言うのではなく、**自分の子どもに責任を持って**、1人1人の子どもが出来るまで親が付き合う。他人はもちろん兄弟姉妹であっても回数や定着度は決して比較しない。「それが親の責任です」と佐藤ママは断言していました。

これ、簡単なようで実はすごく難しいですよ。世の中、ほとんどのことが他者との比較。当然、テストを受ければ順位が付くし、受験をすれば合否が付く。駆けっこをしても他者との競争。比較することが日常になっていますよね。皆さんも前述の九九に限らず、生活面の躰等でも経験があるかと思います。おむつがなかなかはずれない。箸が上手に使えない。いつまでも爪を噛む。挨拶がきちんと出来ない。もう、言い出したらきりがありませんよね。でも、1人1人の子に何度でも出来るまで定着するまで、それぞれの子の能力にあわせて親が責任を持つ。それは親にしか出来ないことだから。

ちなみに、先程の長男から教えてもらったという経緯は、家族で車で出かけている時に急に長男が「99×99出来る?」と質問して来て、運転中のため初め

の式を頭に思い浮かべて桁の多い引き算を何とかして答えを出したのが、私。
しかも自信満々に。その後、こっちの方が簡単に出来るよと後の式を教えてくれたのが、長男。勉強に関しては比較的短時間で習得して行き、数学では既に太刀打ちできないですが、この長男生活面では本当に何度言ったら分かるんだと言いたくなる、いや言ってしまうのが現状です。兄弟姉妹と比較してもダメだと分かっているのですが・・・・。

そんな私も佐藤ママのように、それぞれの個性を認め、子が出来るまで親として責任を持ち、勉強はもちろん、生活面でもそれぞれの子どもが立派に自立するためのサポートをして行きたいと心に刻み努力していきます。

S L : 1 9 - 3 2 2 0 - 0 0 4 4

ソニー生命保険(株) 大分支社

〒 870-0029 大分市高砂町 2-50

オアシスひろば 21 9 階

TEL 097-532-9200

ライフプランナー 山田新悟